

# 市民に密着した読書活動

## 小さな親切 実行章を受賞した花輪と十和田市立図書館 多種多様な取り組み評価

鹿角市の花輪図書館(代表・東京都)から小十和田市立図書館(小林光代館長、指定管理)に贈られた。両図書館が「0歳から100歳まで楽しく読もう図書館づくり」をテーマに行っている



実行章を受賞した市立図書館スタッフ



実行章を受け取る小林館長(右)

市民に密着したさまざまな取り組みを高く評価し、同運動本部特任推進員の土館一二三さんが推薦。花輪図書館で行われた伝達式では、小林館長をはじめ、スタッフが表彰を喜んだ。

実行章を受けた花輪、十和田の両市立図書館は「つながり」本との出会いはきつと人との出逢い0歳から100歳まで楽しく読もう図書館づくり」をテーマにマオリジナルキャラクターはなわんことトワダックのLINEスタンプ販売▽子ども司書講座▽工作会▽クリスマス会▽ブックトーク▽夜とよ図書館

食堂▽野菜作り講座▽十和田ギャラリ―などさまざまな年代をターゲットにした多種多様な取り組みを実施。管内の装飾や特設コーナーを2週間ほど入れ替え、小中学校への訪問や年間18回以上のイベントを開いて市民の図書館や読書への親しみを醸成している。

また、同運動本部が行う、「使用済み切手回収事業」に協力。同事業は集まった使用済み切手を国内外のコレクターに販売し、その収益を支援活動や自然保護を行う団体に寄付するもので、こうした長年の事業協力も高く評価された。

土館さんが花輪図書館を訪ね表彰状を伝達。小林館長は「今年で花輪図書館が創立100周年の節目を迎え、十和田図書館は今後の新施設設立に向けて期待が高まる中でこうして表彰いただけたことは本当に光栄で、希望の花をいただいた気分」と話し、「図書館を通じて『あたたかな心の輪』が広がっていることを評価されたことをうれしく思う。今回の表彰は職員だけでなく、市民の皆さんのさまざまな協力あってのこと。これまでと変わらず、スタッフ一丸となって頑張っていきたい」と笑みを見せた。

今後、市民団体「演劇を楽しむ会」と「民話の会どつとはらえ」との共同企画「語りと朗読の2日間inコモッセ」を今月26日と25日に、

鹿角初開催となる「ピリオオバトル県北大会」を10月28日に控えるなど、今後の花輪図書館100周年記念事業に意気込みを新たにしている。